

ひろみらシンクタンクへの依頼に係る申込要領

1. 趣旨

広島修道大学は、文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に採択された「イノベーション・ブリッジによるひろしま未来協創プロジェクト（ひろみらプロジェクト）」の研究領域事業を推進するため、2014年度に「ひろみらシンクタンク」を開設しました。

ひろみらシンクタンクは、本学の教員が有する教育研究に関するシーズを、地域社会の様々なニーズにマッチングさせ、地域課題の解決や地域資源の魅力化に向けた取り組みを行うことにより、社会貢献に資することを目的としています。

当シンクタンクでは、国・地方公共団体、企業、一般社団法人や特定非営利活動法人等法人格を有する団体（これらを以下「外部関係団体」という。）が抱える地域課題の解決や地域資源の魅力化に向けた取り組みを行う手段の一助としていただくため、本学教員による調査・研究、アドバイザー業務、講演会の講師等に関する依頼（以下「地域課題の解決に関する依頼」という。）に、可能な範囲で対応します。なお、地域課題の解決に関する依頼には、地域計画の策定や政策決定のプロセスに関わることも含まれます。

つきましては、以下のとおり地域課題の解決に関する依頼を受付けますので、「ひろしま未来協創センター（以下「ひろみらセンター」という。）」にて所定の手続きを行っていただくようお願いします。なお、費用については、原則として依頼者の負担となりますので、ご承知おきください。

上記に該当しない団体・グループの方は、ひろみらセンターにご相談ください。

2. 調査・研究に関する依頼について

ひろみらシンクタンク研究者が、外部関係団体から依頼を受けた地域課題等について調査や研究を行い、その成果を依頼者および地域社会に原則公表します。

調査・研究を行うのは、ひろみらシンクタンク研究者のみとなります。

外部関係団体は、ひろみらシンクタンク研究者一覧から、専門分野、研究テーマ等を参考にして調査・研究に関する依頼を行ってください。

ひろみらシンクタンクが実施する調査・研究は、当面、年間に2件程度となります。

(1) 対象

原則として外部関係団体からの依頼を対象とし、個人の依頼には応じません。外部関係団体の事業内容を確認するため、資料の提出をお願いすることがあります。対象外となる調査・研究もありますので、ご相談ください。

(2) 期間

(受付期間)

調査・研究に関する依頼は随時受け付けます。

(実施期間)

開始から終了までの調査・研究期間は依頼内容により異なります。

(3) 調査・研究の実施方法

調査・研究に関する依頼（申込み）について、ひろみらセンターが審査を行います。適合性等

審査の後、ひろみらシンクタンク研究者とのマッチングを行います。次に、研究者と依頼者との調整を行い、合意完了後、実施計画を策定し調査研究を開始します。

(4) 依頼の方法

申込書（別紙様式 1）に必要事項を記入の上、ひろみらセンターに提出してください。依頼データは返却しません。

(5) 費用の負担

調査・研究に要する費用は、原則として依頼者の負担となります。金額はテーマや期間により異なります。

3. アドバイザー業務に関する依頼について

ひろみらシンクタンク研究者が、外部関係団体から依頼を受けた地域課題等について、専門的見地から助言等を行います。

助言等を行うのは、ひろみらシンクタンク研究者のみとなります。

外部関係団体は、ひろみらシンクタンク研究者一覧から、専門分野、研究テーマ等を参考にしてアドバイザー業務に関する依頼を行ってください。

(1) 対象

原則として外部関係団体からの依頼を対象とし、個人の依頼には応じません。外部関係団体の事業内容を確認するため、資料の提出をお願いすることがあります。対象外となるものもありますので、ご相談ください。

(2) 期間

（受付期間）

アドバイザー業務に関する依頼は随時受け付けます。

（実施期間）

助言、回答を行うまでの期間は依頼内容により異なります。

研究者の校務を優先します。緊急を要する等の要望には応じかねます。

(3) アドバイザー業務の実施方法

アドバイザー業務に関する依頼（申込み）について、ひろみらシンクタンク研究者とのマッチングを行います。次に、研究者と依頼者との調整を行い実施します。

(4) 依頼の方法

申込書（別紙様式 1）に必要事項を記入の上、ひろみらセンターに提出してください。依頼データは返却しません。

(5) 費用の負担

アドバイザー業務に費用が発生する場合は、原則として依頼者の負担となります。

(6) その他

1 団体につき依頼件数に制限は設けませんが、シンクタンク研究者のうち特定の研究者に集中しないよう考慮し、諸調整を行う場合があります。

4. 講演会の講師に関する依頼について

ひろみらシンクタンク研究者が、外部関係団体から依頼を受けた地域課題等について、専門的見地から講演を行います。

外部関係団体は、ひろみらシンクタンク研究者一覧から、専門分野、研究テーマ等を参考にして講演依頼を行ってください。

(1) 対象

原則として外部関係団体からの依頼を対象とし、個人の依頼には応じません。外部関係団体の事業内容を確認するため、資料の提出をお願いすることがあります。対象外となるものもありますので、ご相談ください。

(2) 期間

(受付期間)

講演会の講師に関する依頼は随時受け付けます。

(実施期間)

講演日時、場所、回数等について調整を行います。

研究者の校務を優先します。緊急を要する等の要望には応じかねます。

(3) 講演会の講師派遣の実施方法

講師に関する依頼（申込み）について、ひろみらセンターが連絡・調整を行います。

講師が決定（講師本人が承諾）した後、講師と詳細（演題、交通費・謝金等）について調整をお願いします。

(4) 講演会の講師依頼の方法

申込書（別紙様式2）に必要事項を記入の上、ひろみらセンターに提出してください。依頼データは返却しません。

講師が決定（講師本人が承諾）した後、本人および学長宛の講師依頼状（別紙様式3）をひろみらセンターに送付してください。

(5) 費用の負担

講師の交通費、謝金等の費用は依頼者の負担となります。金額は講師と相談してください。

5. 研究成果および知的財産の扱いについて

ひろみらシンクタンクが実施した調査・研究成果等については、原則として社会に公表します。また、調査・研究によって得られた知的財産権等については、原則として広島修道大学に帰属することになりますので、ご了承ください。

6. 問い合わせ・申込み先

広島修道大学 ひろしま未来協創センター

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1-1-1

TEL : 082-830-1114 FAX : 082-830-1932 メール : gakukou@js.shudo-u.ac.jp

ひろみらプロジェクト HP : <http://www.hiromira.jp>